

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第35週の発生動向

### □ 今週のトピックス

・風しん(全数把握対象)の報告が延岡保健所から1例あった。今年県内での報告は2例目となった。1歳の女兒でワクチン接種歴はなかった。

### □ 全数報告の感染症 (35週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核8例。

3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症2例。4類感染症：報告なし。

5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、風しん1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	男	肺結核	画像所見あり
			60歳代	男	肺結核	咳、痰
			60歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	無症状病原体保有者	—
			80歳代	女	肺結核	画像所見あり
		都城	90歳代	男	肺結核	咳、痰
		延岡	70歳代	男	結核性胸膜炎	画像所見(右胸水貯留)
	中央	70歳代	男	肺結核、腸結核	咳	
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	1歳	男	患者	腹痛、血便、O121(VT2産生)
			4歳	女	患者	軟便、O121(VT2産生)
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	高鍋	70歳代	女	患者	ショック、中枢神経症状、下腿蜂窩織炎血清群G群
	風しん	延岡	1歳	女	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹 ワクチン接種歴無し

## □ 定点把握の対象となる5類感染症

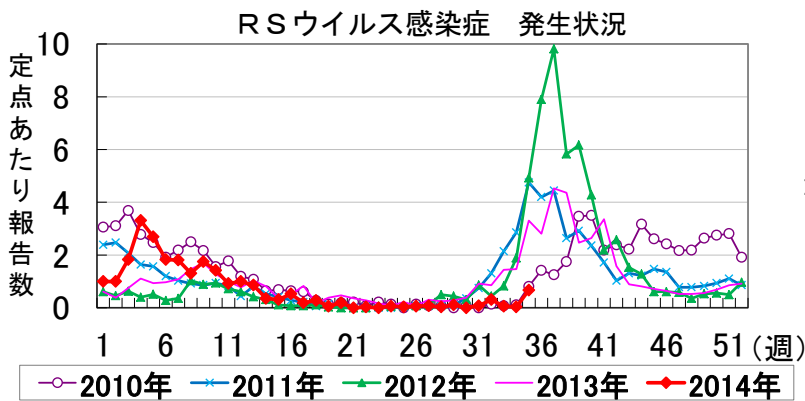
・定点医療機関からの報告総数は549人(定点あたり17.7)で、前週比116%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱で、減少した主な疾患は水痘とヘルパンギーナであった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

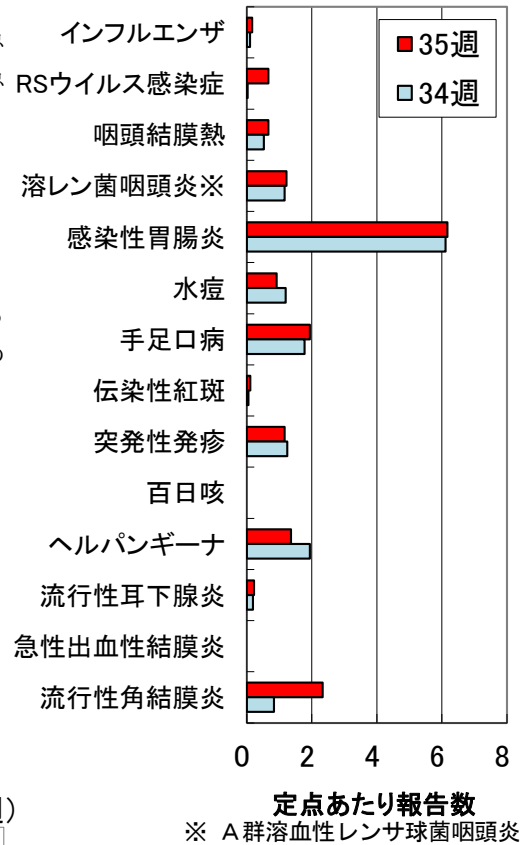
#### 【RSウイルス感染症】

・報告数は24人(0.67)で前週と比較して大幅に増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(2.5)の約0.3倍であった。年齢別では6ヶ月以上1歳未満が全体の約4割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

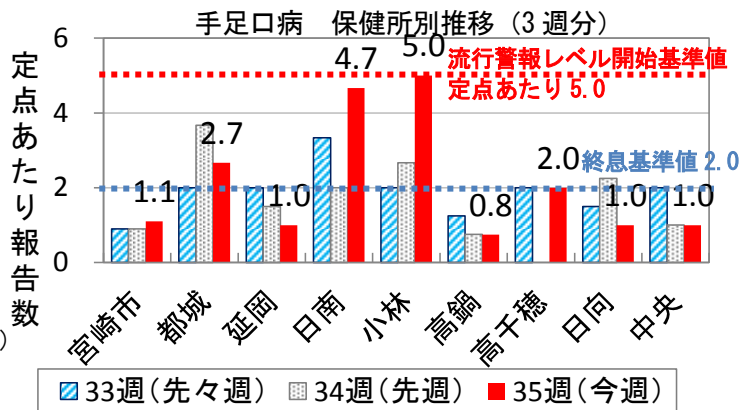
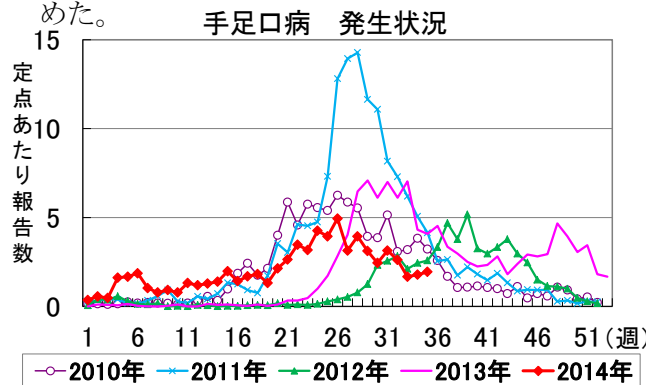


## 《前週との比較》



#### 【手足口病】

・報告数は70人(1.9)で前週と比較してやや増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(3.4)の約0.6倍であった。小林(5.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳が全体の約6割を占めた。



### ★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	手足口病(5.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

\* 流行警報レベル開始基準値\*

・手足口病(5.0)

★基幹定点からの報告★

- 無菌性髄膜炎：都城保健所管内から1例、延岡保健所管内から1例報告された。患者は0歳と8歳で、病原体はRSウイルスが1例、不明が1例であった。
- 感染性胃腸炎(ロタウイルス)：高鍋保健所管内から3例報告された。患者は1歳1名、7歳1名、8歳1名で、病原体はロタウイルス群別不明。

📊 全国第34週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第34週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	420例				
3類感染症	細菌性赤痢	3例	腸管出血性大腸菌感染症	168例	腸チフス	1例
	パラチフス	2例				
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	2例
	つつが虫病	1例	デング熱	5例	日本紅斑熱	4例
	レジオネラ症	26例				
5類感染症	アメーバ赤痢	8例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	4例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5例	後天性免疫不全症候群	12例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	4例	梅毒	26例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1例	風しん	2例	麻しん	6例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週比 120%と増加した。今週増加した主な疾患は感染性胃腸炎と伝染性紅斑で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は10,042人(3.2)で、前週比133%と増加した。大分県(7.1)、島根県(6.2)、宮崎県(6.1)からの報告が多く、年齢別では6ヶ月～2歳が全体の約4割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は635人(0.20)で、前週比200%と増加した。宮城県(1.2)、新潟県(0.98)、青森県(0.88)からの報告が多く、年齢別では4～5歳が全体の約4割を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第35週(08月25日～08月31日)

疾病名		第34週	第35週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	6	10	9							1	
	定点あたり	0.10	0.17	0.56	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	1	24	2	1	2			4		15	
	定点あたり	0.03	0.67	0.20	0.17	0.50	0.00	0.00	1.00	0.00	3.75	0.00
咽頭結膜熱	報告数	19	24	10	3	2	3		3		3	
	定点あたり	0.53	0.67	1.00	0.50	0.50	1.00	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	44	4	6	8	6	4	5	2	7	2
	定点あたり	1.17	1.22	0.40	1.00	2.00	2.00	1.33	1.25	2.00	1.75	2.00
感染性胃腸炎	報告数	220	222	42	20	17	49	47	18	6	22	1
	定点あたり	6.11	6.17	4.20	3.33	4.25	16.33	15.67	4.50	6.00	5.50	1.00
水痘	報告数	43	33	4	3	15	2		2	3	4	
	定点あたり	1.19	0.92	0.40	0.50	3.75	0.67	0.00	0.50	3.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	64	70	11	16	4	14	15	3	2	4	1
	定点あたり	1.78	1.94	1.10	2.67	1.00	4.67	5.00	0.75	2.00	1.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	2	4				4					
	定点あたり	0.06	0.11	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	45	42	11	9	6	6	1	5		2	2
	定点あたり	1.25	1.17	1.10	1.50	1.50	2.00	0.33	1.25	0.00	0.50	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	70	49	15	6	5	9	1	5		7	1
	定点あたり	1.94	1.36	1.50	1.00	1.25	3.00	0.33	1.25	0.00	1.75	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	7	8	1		3	1	1	1		1	
	定点あたり	0.19	0.22	0.10	0.00	0.75	0.33	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	14	13	1							
	定点あたり	0.83	2.33	4.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		2		1	1						
	定点あたり	0.00	0.29	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		3						3			
	定点あたり	0.00	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～35週)

2類感染症	結核	144例(8)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	21例(2)				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群	11例
	つつが虫病	6例	日本紅斑熱	4例	ボツリヌス症	1例
	レジオネラ症	8例				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例(1)	後天性免疫不全症候群	7例
	侵襲性肺炎球菌感染症	9例	梅毒	9例	破傷風	1例
	風しん	2例(1)	麻しん	4例		

( )内は今週届出分、再掲